

第 65 回 保守管理検討会 議事録

1. 開催日時： 2021年2月2日（火）14:30～15:30
2. 開催場所： Web 会議
3. 出席者： （順不同，敬称略）
出席委員：笠毛主査(九州電力)，大野(日立 GE ニュークリア・エナジー)，喜多(日本原燃)，
齋藤康(電源開発)，齋藤裕(北陸電力)，鈴木(中部電力)，竹丸(中国電力)，
西野太(関西電力)，西野昌(北海道電力)，古谷(四国電力)，堀水(原子力安全推進協会)，
真壁(東京電力 HD)*1，峯村(東芝エネキーンシステムズ)，米澤(日本原子力発電)，
和地（三菱重工業） (計15名)
代理出席：仲井(日本原子力研究開発機構，金子委員代理) (計1名)
欠席委員：大島(東北電力) (計1名)
常時参加：伊藤（日本エヌ・ユー・エス） (計1名)
説明者：原(九州電力) (計1名)
事務局：葛西，田邊（日本電気協会） (計2名)
*1：議題4まで出席。

4. 配布資料

- 資料 65(1) 原子力規格委員会 運転・保守分科会 保守管理検討会委員名簿（日程調整）
- 資料 65(2) 第 64 回保守管理検討会議事録（案）
- 資料 65(2)参考 原子力施設の安全な長期運転を支える学会標準等の体系化の検討状況
- 資料 65(3)-1 第 45 回運転・保守分科会資料 JEAC4209/JEAG4210)
- 資料 45(6)-① JEAC4209/JEAG4210 公衆審査結果
- 資料 45(6)-②-1 JEAC4209 改定案（最終報告）に関する原子力規格委員会から頂いた意見等
- 資料 45(6)-②-2 JEAG4210 改定案（最終報告）に関する原子力規格委員会から頂いた意見等
- 資料 45(6)-③-1 JEAC4209-2021「原子力発電所の保守管理規程」改定案に関する書面投票で撤回されなかったその他意見と回答
- 資料 45(6)-③-2 JEAG4210-2021「原子力発電所の保守管理指針」改定案に関する書面投票で撤回されなかったその他意見と回答
- 資料 45(6)参考 反対意見等の公開方法の変更について（規格作成手引き改定審議）
- 資料 65(3)-2 原子力規格委員会 運転・保守分科会 2021 年度活動計画（案）
- 資料 65(4) 発刊作業関連，次回送り事項
- ・ 発刊に向けた校正作業の実施について
 - ・ R3.3 目途 JEAC4209-2021 スケジュール
 - ・ JEAC4209 作業分担
 - ・ 20210202 運転保守分科会コメント対応表（2021 年版残件）

5. 議 事

事務局より、本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことの周知徹底が行われた後、議事が進められた。

(1) 代理出席者の承認等

事務局より代理出席者1名の紹介があり、主査の承認を得た。出席委員数は代理出席者を含めて16名で、規約上の決議の条件である「委員総数の3分の2以上の出席」を満たしていることが確認された。さらに、配付資料の確認があった。

(2) 前回議事録の承認

事務局より、資料65(2)に基づいて、前回議事録案の説明があり、一部修正し最終議事録とすることについてWeb機能により決議し、全員賛成で承認された。

(3) 第45回運転・保守分科会関連【報告】

1) JEAC4209/JEAG4210 公衆審査結果について

事務局及び主査より、資料 65(3)-1 に基づき、JEAC4209/JEAG4210 公衆審査結果について報告があった。

<主な説明は下記のとおり>

- ・ JEAC4209/JEAG4210 の公衆審査は、反対意見、資料請求もなく終了した。
- ・ 原子力規格委員会での書面投票での少数意見については、公衆審査後発刊作業までの間に対応することとしている。
- ・ 少数意見を、原子力規格委員会のホームページに公開するが、掲載案を運転・保守分科会で審議し、一部修正し、参考意見は掲載しないが、保留意見は公開することとした。現在は事務局内で検討中であるが、今後原子力規格委員会 3 役に確認頂き、公開判断の後に公開となる。

2) 2021 年度活動計画案について

笠毛主査より、資料 65(3)-②に基づき、2021 年度活動計画について報告があった。

<主なご意見、コメントは下記のとおり>

- ・ 資料 65(3)-②の 21 頁だが、2021 年度活動計画の所に「検査制度の見直しが行われていく予定である」と記載があるが、この「予定である」は何処から引用してきたのか。
→ 検査制度は制度を運用したうえでの見直し中であり、公開会合もなされているため記載した。
- ・ 新検査制度の改善が行われているの様に修正してはどうか。
→ そのように修正する。
- ・ 修正案としては、4 行目の「改善を促す仕組みであり、検査制度についても継続的に改善が行われていく」にする。
- ・ 来年度の活動頻度はどのくらいのが程度感として良いか。
→ 頻度を上げるよりは、現場の意見を聞いて纏め、電力の皆の意見を聞いて、それを活かすのであ

れば、3ヶ月ぐらいの頻度で良いと考える。

- ・ 来年度の JEAC に取込む情報を収集するための現場からのフィードバックとか、どの様なものを集めていくとか、電事連とか ATENA のフィードバックとかいうものも考えて、来年度どの様な活動をするということを、次回の保守管理検討会に主査の案として委員に提示して、検討してもらいたい。来年度の活動で意見がある方は願います。
 - ・ 保守管理検討会ではなく、運転・保守分科会で議論になった ASME の O&M を日本語に訳した JEAG4803 との関連を 4209/4210 に記載の必要性があるかも知れない。保守管理検討会側から積極的に記載していくのは少し違和感があるかもしれないが、状態監視等の保全の内容について、分科会やタスクでこれから検討なされる動きもあり、その動向も視野に入れておいた方が良い。むしろ勝手なアクションを取られることもあるので、タスクの中に保守管理検討会からメンバーを選出しておくべきと考える。
- その通りであり、2021 年度活動計画案にはその件は記載しないものの、次回の保守管理検討会では来年度活動計画に対して影響を与える情報になるため、その意見は整理して主査提示案の視野に入れることとする。タスクに検討会から参加した方が良いというのは理解できるが、今後の動向を踏まえて検討したい。
- ・ 以前、JEAG4803 を JEAG4209 に入れ込むという意見に対して運転・保守分科会で反対した。当時の背景と、今は全然違うため入れ込むと変なことになる。ニーズとリソースのことをよく議論した方が良いと思っている。

(4) 発刊作業関連、次回送り事項

笠毛主査より、資料65(4)に基づいて、発刊作業関連、次回送り事項について説明があった。

<主なご意見、コメントは下記のとおり>

- ・ 最終の指針の WORD 版を間違えないように、事務局から全委員に送付してほしい。
- 拝承。印刷物を見てもらうことになるが、印刷屋に送付している PDF と原本を全委員に送付する。
- ・ 法令の最新版については、日付は公布した日にするのか、施行された日にするのか。
- 公布日はあまり意味がなく、施行日だと考えるが、他の規格を確認し、その結果を各委員に周知することとする。
- ⇒確認の結果、改正日と周知。
- ・ 原本の管理はどうするのか。
- 主査が行う。
- ・ 初校を見ると、JEAC4209-2016 と比較しても、ピッチとか、行間がおかしいとかが結構な箇所あり、フローチャートの枠に入っている文字がはみ出ていたり、印刷会社の違いか分からないが見てくれが良くない。
- そのような微修正については、事務局で行うこととする。
- ・ 文字が枠からはみ出すとかは、印刷会社の問題なのか、それとも PDF に変換した時の問題なのか分からないと、WORD を直しても直らないかと考える。
- 紙で確認し、修正してもらいたいところを示すことだと考える。WORD を直しても直らない所は、印刷会社をお願いするしかないと考える。

- 一般的な書物はそうだと思うが、以前印刷会社で良かれと思い、きれいにしたら、計算式に誤りが発生した問題が過去にあり、再発防止の観点から、原子力関係出版物では印刷会社は修正を加えないことになっている。よって、紙で修正すべき部分を示す必要がある。
- ・ JEAC4209 も JEAG4210 も序論の所は同じはずなのに一行の文字数が違っているし、改行の位置とか違っているの、改定前の規格と見比べている状態である。検討会終了後に気付いたところを事務局に連絡する。
- ・ WORD のバージョンが関係している可能性があるの確認した方が良いと考える。
- 作業中に問題が出てくると思うが、連絡してほしい。対応処置は主査と事務局で相談したいと考える。

(5) その他

次回検討会開催日は別途調整し連絡する。

以 上